

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2022～2023年度 国際ロータリー ジェニファー E. ジョーンズ 会長テーマ

IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町 3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 小川 耕示
幹事 丹羽 克誌
会報委員長 石川 友美

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3172回例会プログラム

〔当年度=11回目；当月=2週目〕

2022年（令和4年）10月17日（月）

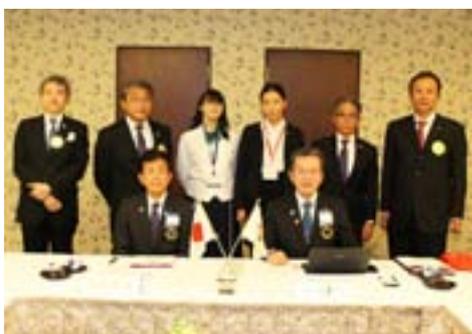
会場：ホテルクラウンパレス知立

籠橋美久ガバナー公式訪問

知立・刈谷 RC 合同ガバナー公式訪問プログラム……

〈司会：刈谷 RC プログラム委員会〉

- 12:00 〈食 事〉
12:28 1. ガバナー入場
12:30 2. 点 鐘
3. 開会宣言
4. 「君が代」「奉仕の理想」斉唱
5. 歓迎の辞・ゲスト紹介及び会長挨拶
6. 出席報告
7. ニコニコボックス報告
12:55 8. ガバナー紹介
13:00 9. ガバナー卓話
10. 謝 辞
11. 点 鐘
12. 閉会宣言
13:30 散 会



ゲ ス ト

米山奨学生
バドバヤル・エンフジャブフラン さん（モンゴル）
青少年交換学生
オリビア・ラティスコル さん（フランス）

出 席

会員総数 101名 出席免除 25名
出席義務者+免除者の内例会出席者 89名
欠 席 11名 出席率 87.64%
前々回（9/26）の修正出席率 100%

歓迎の辞・ゲスト紹介及び会長挨拶

刈谷ロータリークラブ
小川 耕示 会長

ガバナーの籠橋美久様を今年5月、刈谷ロータリークラブの例会にお招きし、卓話を頂いたのは、記憶に新しい事だと思います。その時は、ガバナーエレクトとして、5月は青少年奉仕月間でしたので青少年奉仕に関する

お話を頂くと共に、「ロータリーはDEIを基本に更なる進化を」というテーマでRI会長方針と地区方針につ

いて説明をして頂きました。

また、さらに5年前の1月、私がクラブの研修情報委員会の委員長の時に地区公共イメージ向上委員会委員長として My Rotary の説明に来て頂きました。研修情報委員会と My Rotary の関係がピンとこない方がみえるかもしれませんが、実は、研修情報委員会は、会員候補者に対しては、オリエンテーションを行いロータリーのことを理解頂く。新会員に対しては、事業への参加を通じてロータリーへの理解を深めて頂く。そして全会員に対しては Weekly、ホームページを通じて情報発信を行うと同時に一般に対する広報を行うことになっています。その情報提供の手段として My Rotary を活用することが地区方針としてあげられており、公共イメージ向上委員会が中心になって活動を行っていたために委員長自ら当クラブにお越し頂きました。

その時は、「8時だよ全員集合」を家族全員でお茶の間で見る時代からインターネットの登場により各自がソーシャルメディアによるそれぞれの交流に入っていくように変わってしまったことをお話し頂きました。その上で、ロータリー活動に必要な情報を共有するために My Rotary への登録するようにと説明をされました。

残念ながら当クラブは My Rotary を全員で活用するには至っていませんが、地区公式アプリの Rotary 2760 が登場し、かなり使いやすくなっていますのでインストールして頂き、情報共有に活用して頂けたらと思います。

ガバナー紹介



知立 RC 中川 敦 会長

卓 話

ガバナー 籠橋 美久 様



本日は、刈谷ロータリークラブがホストとして、知立ロータリークラブとの合同例会が開催され、出席させて頂きました。

只今より、RI 会長テーマはじめ地区方針を説明させて頂きます。国際ロータリーで初

めての女性会長が誕生しました。

名前：ジェニファー・ジョーンズ

所属クラブ名：ウィンザー・ローズランド RC

1996年入会

今年度の RI 会長テーマを世界に向けて発信されました。「私たちがベストを尽くせる世界を。想像してみてください。」と提唱されました。『イマジン・ロータリー』であります。

この想像とは、ロータリーの変革の時代に入り、「未来を設計してみてください」と解釈しました。我々一人一人にロータリーの将来を委ねられました。

これらのテーマに沿った形で、地区方針をださせて頂きました。

『未来を描こう、笑顔でつながろう』～一人一人のチャレンジを力に！ 変化に対応できるクラブを目指して～を地区方針としました。

私達の取り巻く社会環境が刻一刻と変化しています。これに対応することがより一層求められています。更なる高みを目指し、よりインパクトのある活動を展開しなければならぬと考えます。

ロータリーは、今や地域社会や国際社会において必要不可欠な存在となり、その役割をさらに発揮していくため、より革新的かつ柔軟な活動体制を構築していく必要があります。

また、奉仕活動の本質は、「笑顔になること」と思っています。活動した結果、みんなが笑顔になり、一人でも多くの人たちを笑顔にしていく事が大切です。さらに多くの笑顔に溢れた未来を実現していきましょう。

そのためには、今の時代に即した改革が必要です。未来を想像し、近隣クラブやロータリアンが知恵を出し合いながら一丸となって活動して参りましょう。

また、重点分野に環境分野が加わり2年目になりました。益々、環境分野の重要性が増して参りました。

環境問題は、私たちの生活環境に大きな影響を及ぼし、将来を担う子供たちのかけがえのない未来を奪うものであると理解していなければなりません。

私たちの出来ることから取り組みを始めましょう。

次に『D E I』を説明します。この『D・E・I』はロータリーの基本方針とし、活動して参ります。

これは、全ての人にロータリー活動の機会を与えるとともに、全てのロータリアンが世界平和を目指し、社会・組織の中で必要且つ尊敬される活動人であることを基本とします。

このことを会員一人一人が意識を持って実践すれば、「目的意識と熱意が生み出され、クラブの魅力をさらに向上させられる」と強く信じています。

これらの多様性について考えなければならない時代がすぐそこまで来ていると思います。

外国人労働者が増え、外国人経営者、国内女性経営者、大企業の女性管理職の人口も増え続け経済社会の労働環境も変化すると考えます。まさに変革の時代の到来です。

従って、これらを取り入れながら進めたいと考えております。

続いてクラブのサポートを強化してまいります。

地区委員会は、クラブ活動に必要な情報を提供し、ともに活動させていただきます。

皆さんと共に活動するためには、セミナー開催時に出来る限り、ワークショップ方式を取り入れ対話型・参加型にして頂きたい。

又、例会時に活動発表を必ず行なって頂き全会員に知らせましょう。

去る7月8日(金)にクラブ活性化セミナーを開催し、ワークショップ型にて開催させていただきました。参加された皆さんより多くのご意見、提案等を頂き、今後の運営の参考にさせて頂きたいと思っています。

このクラブの活性化とは、明るい・楽しい・地域社会から頼られる魅力あるクラブ造りであります。

- ・地域社会に目を向けた活動を通じてクラブとの友好関係を促進。
- ・隣接クラブの活動状況を知ると共に、クラブ間の共同奉仕活動・意見交流を通じコミュニケーションを図って頂きたいと思っております。
- ・新会員の研修を通じて、新しい考え方を取り入れながら、開放的で明るい楽しい雰囲気づくりを行いましょ。ロータリー活動体制の基本はクラブ主体であります。クラブの活性化がロータリーの発展に繋がります。

続いて行動計画に移ります。

まずは、【より大きなインパクトをもたらす】です。

インパクトのある奉仕活動を実施しよう

- ・近隣クラブとの共同事業の推進を行いましょ。
- ・地域社会のリーダーと協力し、地域のニーズを知り手助けをしましょ。
- ・海洋プラスチックごみを減少させるための活動を始めましょ。

次に【ポリオ根絶への貢献】です。今年度は、世界で29件の発症が発表されました。あと少しです。根絶に向けて、協力しましょ。

恒久基金 150\$ /人、ポリオ 30\$ /人をお願いします。

10月25日 ポリオチャリティーゴルフを実施し、ガバナー車にポリオの根絶に向けてのラッピングを施し、各クラブ訪問時に利用させていただきます。

【参加者の基盤を広げる】

会員の増強をしよう

- ・ロータリークラブの足腰を強くするためには、会員を増やし強い理念に基づいて活動することが必要かと思っております。
- ・女性の入会の促進・若者の入会の促進(主に学友、ロータリーアクター、米山奨学生から) 図って頂きたい。目標は地区全体で5,000名を目標とします。女性会員を6%から8%へ。
- ・ロータリーファミリーとの連携強化を図り、ロータリアンとの奉仕プロジェクトの推進を図ります。

米山記念奨学学友、青少年学友との連携強化を図ります。提唱クラブとロータリーアクターとの奉仕活動の参加を促進し、自立、自営を目指します。このための初年度とします。

【参加者の積極的なかわりを促す】

地域社会に役立つクラブになろう 魅力あるクラブへ

- ・地域社会へアピールするため、ホームページの活用を考え、見直しも図りましょ。
- ・あらゆる人が参加できる組織、公平で、開放的なクラブをめざし、地域社会との繋がりを重視しましょ。

【適応力を高める】

My ROTARY に登録し、クラブセントラルに年間目標を提示し、目標に向かって進んで参りましょ 変化に対応できるクラブへ

- ・リモート会議の導入を図り、効率的な且つ会員へのサービス向上を (SNS を利用したハイブリット形式)。
- ・新しい活動をみんなで行動しましょ。
- ・新しい活動方法を研究し、クラブ間との共同事業を促進しましょ。

ロータリー賞、ガバナー特別賞へチャレンジしてください。

地区大会の開催は2022年11月12日(土)13日(日)に行います。

この大会は、ロータリアンみんなの大会です。みんなで成功させよう。

第10回ワールド・フード+ふれ愛フェスタ (WFF) 第10回目の大きな節目です。

開催 2023年4月15日(土)16日(日)エディオン久屋広場にて行います。

今年度の国際大会は、メルボルンにて2023年5月27日(土)~31日(木)に開催されます。当地区のイベントとして、ガバナーナイトを設営します。多くの会員の皆さんの参加をお待ちしています。

最後にアーチ・クランフ 日くをご紹介します。

『ロータリーは後退することもなければ、歩みを止めることもない。ロータリーは前進しなければならない。』

皆さんの活動を心より祈念申し上げ私の方針説明とさせていただきます。





エンドポリオラッピングカー